

Syllabus ID	Syl-132616
Subject ID	Sub-132007140
更新履歴	20130321新規
授業科目名	選択外国語・英会話 (English Conversation)
担当教員名	ジャン・シュロットマン (Schlottman, John)
対象クラス	全学科5年生
単位数	2履修単位
必修/選択	選択
開講時期	通年
授業区分	語学
授業形態	講義
実施場所	共通教室1

**授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)**

英語によるオーラルコミュニケーション(話す・聴く)能力向上とう目標を達成するため、ネイティブ講師のオール・イングリッシュの授業を通して、英語のシャワーをたくさん浴び、講師に対して、またペア・ワークやグループ・ワークの際のクラスメートに対して、自分の持てる最大限の知識と技術を駆使して、時には身振り手振りも交えながら、英語での意思疎通を図ることに徹する。その題材としては、ネイティブ講師の授業ように開発されたテキスト『English Firsthand 2』を使用する。また、適宜、追加のプリント等を使用する。

**準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)**

	Weight	目標	説明
学習・教育目標		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
	◎	D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成

学習・教育目標の達成度検査	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験をもって行う。</li> <li>2. プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格をもって当該する学習・教育目標の達成とする。</li> <li>3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。</li> </ol>
---------------	--

**授業目標**

主な目標は、学生が口語英語を使い続け、英語を話すのを楽しめるようになることである。そのために、特に質問をしたり答えたりするような英語を話す活動を非常に多く取り入れる。授業の始まりから終わりまでずっと、英語を聴いて理解したり、話したりする活動に一生懸命に取り組むことによって、この授業の目標が達成できる。また、学生が自分自身の状況や関心事について英語で話せるようになること、より流暢に話せるようになることも目標とする。

**授業計画 (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)**

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	前期オリエンテーション	Unit 0 Welcome to English Firsthand 2	
第2回		Unit 1 Have you two met?	
第3回		Unit 1 Have you two met?	
第4回		Unit 2 You must be excited!	
第5回		Unit 2 You must be excited!	
第6回		Review or Extra Activities	
第7回		Unit 3 Where should I go?	
第8回	前期中間試験		×

第9回		Unit 3 Where should I go?	
第10回		Unit 4 I love that!	
第11回		Unit 4 I love that!	
第12回		Review or Extra Activities	
第13回		Unit 5 What's your excuse?	
第14回		Unit 5 What's your excuse?	
第15回		Unit 6 What's it like there?	
第16回	前期末試験		
第17回		Unit 6 What's it like there?	×
第18回	後期オリエンテーション	Review or Extra Activities	
第19回		Unit 7 Do you remember when...?	
第20回		Unit 7 Do you remember when...?	
第21回		Unit 8 Let's have a party!	
第22回		Unit 8 Let's have a party!	
第23回		Review or Extra Activities	
第24回		Unit 9 What should I do?	
第25回	後期中間試験		×
第26回		Unit 9 What should I do?	
第27回		Unit 10 Tell me a story.	
第28回		Unit 10 Tell me a story.	
第29回		Review or Extra Activities	
第30回		Unit 11 In my opinion...	
第31回		Unit 11 In my opinion...	
第32回		Unit 12 It's my dream!	
第33回	学年末試験		
第34回		Unit 12 It's my dream!	×

### 課題

学生が自らの状況や関心事について、よりうまく表現することができるようになるために課題を出す。

### 評価方法と基準

#### 評価方法:

1) 英語を聴き、話すことを楽しむことができるかを、2) 英語を使って教員や他の学生と質疑応答するような活動を通して、3) 積極的に、かつ英語のみを使って取り組んでいるかを確認しながら、4) 評価に反映させる。(下記の「積極的な取り組み姿勢」と「出来る限り英語を使用しようとする姿勢」)

#### 評価基準:

1) 積極的な取り組み姿勢 40% 2) 宿題 20% 3) 出来る限り英語を使用しようとする姿勢 20% 4) 試験 20%

#### 教科書等

English Firsthand 2 (Pearson Longman)

#### 先修科目

前年度までの履修科目

#### 関連サイトのURL

#### 授業アンケートへの対応

#### 備考

1. 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。  
2. 授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。